熊本市立植木北中学校学校だより　第２２号

日　進　月　歩

令和７年 10 月９日（木）
校長　坂本正二
「可能性は無限大（∞）」
植木北中 HP→

バレーボール部 初勝利！
～1 年生だけの挑戦～

10月４日（土）、熊本市北部地区バレーボール大会が開催され、本校バレーボール部が大会で初めての勝利を収めました。バレーボール部は現在、1年生のみで活動しており、小学校での経験者は少なく、ほとんどの生徒が中学校に入ってから競技を始めました。そのため、6月の熊本市中体連大会には参加せず、8月の招待試合から大会への出場をスタートしています。今回が2回目の大会出場となり、予選リーグでは初戦こそ敗れましたが、2試合目では見事勝利！6日（月）部員の皆さんが職員室に報告に来てくれました。話を聞くと、「練習試合とは違って緊張したけれど、ワクワクした気持ちで試合に臨めた」とのこと。1試合目の反省を活かし、相手チームの試合をよく観察して戦術を立て、みんなでボールをつなぐことを意識してプレーした結果、勝利につながったそうです。初めての大会勝利は、子どもたちにとって大きな喜びとなりました。一方で、サーブミスが多かったことなど、課題も見つかる大会となったようです。2年生主体のチームが多い中、1年生だけでよく頑張っていると思います。バレーボール部の今年度の目標は、2月に行われる「1年生大会」での優勝です。今後はサーブや攻撃力の強化、そして声を出して勢いを持って試合に臨むことを意識して練習に励んでいくとのこと。とても良い雰囲気で活動しており、今後の成長が楽しみです。

先輩から後輩へつながる歌声

明日の合唱コンクールに向けて、校内では子どもたちの歌声があちこちから聞こえてきます。今日、3年生の教室から1年生の歌声が聞こえてきたのでのぞいてみると、1年生と3年生が一緒に練習していました。スポーツでいえば「練習試合」というところでしょう。1年生の合唱を聞き、3年生が優しくアドバイスをしていました。次は3年生の番。3年生の力強く美しい歌声に、1年生は真剣な表情で耳を傾けていました。その表情からは、先輩の歌声に感動し、憧れの気持ちを抱いていることが伝わってきました。このように、先輩が後輩に手本を見せる場面は、本校の良き伝統の一つです。合唱の練習を通して、学年を超えたつながりや思いやりが育まれていることを

感じました。明日の本番に向けて、どの学年も一生懸命練習してきました。きっと、心に響く素晴らしい歌声が体育館いっぱいに広がることと思います。

学習王、誕生～隙間時間が生んだ努力の成果～

10月６日（月）、第１回「学習王決定戦」が行われました。今回のテーマは「47 都道府県とその県庁所在地」。ただし、さいたま市以外はすべて漢字で書くという、なかなか難しいルールでした。社会科を担当してきた私にとって、都道府県と県庁所在地を覚えるのは生徒にとって大きな壁だと感じていました。ですので、今回の挑戦はかなりハードルが高いのでは…と思っていたのですが、予想を大きく上回る結果に。なんと 42 人もの**学習王（100 点満点）**が誕生しました。中でも、あるクラスでは 14 人が学習王に輝きました。子どもたちにその秘訣を聞いてみると、「隙間時間に友達と問題を出し合った」とのこと。時間を上手に使う工夫が、成果につながったようです。この話を聞いて、勉強も仕事も同じだなと感じました。後回しにせず、できるときにできることをする。それが効率よく物事を進めるコツです。今回の取り組みを通して、学習の習慣が身についた子もいることでしょう。これからも、隙間時間を活かして学びを深めていきましょう。なお、学習王に選ばれた皆さんは、来週写真撮影を行い、校長室前に名誉の写真を掲示する予定です。どうぞお楽しみに。